

第3回豊明市高齢者福祉計画策定・推進委員会議事要旨

1 日 時 令和5年8月4日（金）午後2時から午後3時まで

2 場 所 豊明市役所新館1階会議室4, 5

3 あいさつ

交代となった委員の紹介

4 議題及び議事概要

(1) 委員長の選出について

厨子委員が選出

(2) 高齢者等実態把握調査の結果概要について

(3) 第9期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定方針・スケジュールについて

(2)(3)の議題について資料を基に説明した。

【質疑応答】

委員

調査報告にある照合不能とはどういうものか。

新型コロナウイルスの影響がもっと出ると思っていたが、思ったよりも出ていない。また、入所検討していない人が増えたがどういう理由が考えられるか。

事務局

照合不能については、調査票への記入が不鮮明や不十分等で判断しかねるものである。

新型コロナウイルスの影響については、住民健康実態調査で85歳以上の人は運動機能の低下等の数字が出ている。65～84歳の人についてはそこまでの差は表れていない。しかし、多職種合同ケアカンファレンスの事例では骨折により要支援認定を受け包括につながるケースが多くなっている印象を受ける。また、要介護認定者で福祉用具の購入や住宅改修を希望される人が増加しており、家の中での暮らしで不自由な部分が出てきているようだ。長期的にはもう少ししっかり今回の調査結果を分析していく必要があると考えている。

施設入所については、介護支援専門員や訪問看護師へヒアリングを行った際、在宅生活を継続できる人が増えたとの印象は薄いとの意見が多かった。コロナの影響もあり、入所したらもう会えないとのイメージがつき入所を考える人が減ったのではと感じている。

委員

全国的に計画策定の年であり、ほかの自治体の策定委員会にも出席している。豊明市の特徴は住民健康実態調査を全数調査で行っていることであり、市側の一人の声も残さず意見を取り入れたいとの考えが読み取れる。コロナの影響については単純な集計ではなかなか表れない部分があると思うが、今後の分析の中でわかることがあるのではないかと期待している。せっきくのデータなのでこの計画策定だけでなく、健康や生活面への影響などわかることがあると思うので他の施策への反映ができると思う。それがわかると他の市町へ広めることもできると思う。

5	出席委員	12名
6	傍聴者	0名